

1. 地域産業資源活用事業の促進に関する基本的な方針

本県の県内総生産は4兆3,004億円であり、産業別に総生産額が高い順にみると、サービス業(8,968億円)、卸売・小売業(6,011億円)、不動産業(5,300億円)、製造業(4,341億円)の順となっている。また、不動産業においては98%、サービス業及び卸売・小売業においては97%、製造業では84%が従業員29人以下の中小企業であり、大部分が地場企業となっている。

これらの地場中小企業が地域産業の基幹企業となっており、地域経済を支えていることから、これを支援し、振興することは本県にとって重要な課題である。

本県には、りんご、にんにく、ナガイモ、ほたて、いか等の全国有数の生産量を誇る農林水産物や津軽塗、津軽金山焼、南部裂織等の特色ある伝統工芸及びそれに係る技術並びに十和田湖、白神山地、八甲田、恐山、三内丸山遺跡、弘前城などの大自然または歴史・文化を感じさせる観光資源など特色のある地域産業資源が数多く存在している。

歴史的、地域的に各地方の基幹産業を構成している企業の多くは、上記の地域産業資源を活用してきており、青森県周辺海域の海産物、津軽・南部それぞれの農産物、浅虫、薬研などの各地温泉は観光資源としてそれぞれ、地域経済の発展に大きく寄与している。

地域経済をさらに活性化させるためには、これら地域産業資源を有効に活用し、創意ある工夫と進取の精神で事業化にチャレンジする取組を推進することが重要である。(上記金額等については、平成16年度の実績を元にして)

関連方針

(1) あおもり型産業の創造・育成

「あおもり型産業」の創造育成に向けて、産学官金連携によるサポート体制の強化やリスクマネー供給体制の整備などにより、企業の成長支援を強力に支援するほか、FPD関連産業などの先端技術を活用した産業の育成、新たな視点に立った農工ベストミックスなどによる県産資源の高付加価値化の推進、地域ポテンシャルを活用した医療・健康福祉関連産業の創出、本県産業を担う専門技術者の育成・確保や将来を担う学生などを対象とした人材育成など各種施策を推進する。

(2) 攻めの農林水産業

生産から流通・販売までを結びつけ、収益性のアップを図ることを基本に、消費者が求め、必要とする安全・安心で良質な県産農林水産物やその加工品を生産し、売り込んでいくという販売を重視する各種施策を推進する。

2. 地域産業資源の内容

当県において、その産業資源を活用した中小企業による事業を促進する意義があると考えられる資源は以下のとおりである。これらの地域産業資源は、中小企業者により事業化される意義のある資源と考えられるものであり、「中小企業による地域産業資源を活用した事業活動の促進に関する法律(平成19年法律第39号。以下「法」という。)」第4条及び「国の地域産業資源活用事業の促進に関する基本方針」に基づいて選定したものである。

(参考)

指定要件

- ・ 地域の特産物と認められる農林水産物、鉱工業品又はそれを生産する技術、観光資源
- ・ 他地域の同種の産業資源と比べて顕著な特徴を有しており、それによって相当程度認識されている資源
- ・ 地域内の多数の中小企業者が活用可能な資源
- ・ 当該資源を活用して県外進出を図る中小企業者が存在している資源

その他

- ・ 下記の地域資源については、中小企業者による地域産業資源の活用実態や、新たな地域産業資源に関する研究開発の成果等を踏まえ、機動的な見直しを行う。

(1) 農林水産物(40)

名称	地域産業資源に係る地域
青森シャモロック	大鰐町、弘前市
	五戸町、八戸市
アピオス	五戸町、七戸町、十和田市
アブラナ	横浜町、野辺地町
インカトマト	六戸町、八戸市、おいらせ町
奥入瀬ガーリックポーク (豚)	十和田市
カシス	青森市
	七戸町、八戸市、十和田市、おいらせ町、六戸町
ガマズミ	三戸町
ゴボウ	十和田市、三沢市、東北町、六戸町、おいらせ町
清水森南蛮	弘前市
白神自然薯	深浦町
雪中にんじん	深浦町
そば	八戸市、階上町
	西目屋村、弘前市
	むつ市、東通村
嶽きみ(とうもろこし)	弘前市
ダットンソバ	十和田市
低アミロース米(ゆき のはな)	県内全域
十和田湖和牛	十和田市
ナガイモ	青森市
	十和田市
	深浦町
にんにく	田子町、三戸町、おいらせ町、七戸町、南部町、六戸町、十和田市、八戸市
華想い(酒造好適米)	県内全域
ハーブ	六戸町、東北町

ブルーベリー	八戸市、三戸町、南部町、田子町、東通村、六ヶ所村、三沢市、おいらせ町
夕陽トマト	深浦町
りんご	県内全域
イカ	階上町、八戸市、おいらせ町、三沢市、六ヶ所村、東通村、むつ市、風間浦村、大間町、佐井村
	今別町、外ヶ浜町、中泊町、青森市、野辺地町、平内町、五所川原市
	つがる市、鱒ヶ沢町、深浦町
大間まぐろ	大間町
鮭	青森市、弘前市、深浦町、鱒ヶ沢町、藤崎町
さば	八戸市
しじみ	青森市、五所川原市
ツルアラメ	むつ市、大間町
なまこ	横浜町、野辺地町、青森市、平内町、東通村
ニジマス	むつ市
ヒメマス	十和田市
ふのり	八戸市
ホタテ	青森市、野辺地町、横浜町、蓬田村、外ヶ浜町、平内町、むつ市、東通村、今別町
もずく	深浦町
わかめ	深浦町
青森ヒバ	八戸市、青森市、十和田市、七戸町、おいらせ町、六戸町、中泊町、蓬田村
	つがる市、大鰐町、黒石市、弘前市、鶴田町、板柳町、藤崎町、五所川原市
オオヤマザクラ	弘前市
杉	県内全域
ブナ	弘前市

(2) 鉱工業品又は鉱工業品の生産に係る技術(37)

名称	地域産業資源に係る地域
あけび蔓細工	弘前市
善知鳥彫ダルマ	青森市
えんぶり烏帽子	八戸市
大鰐こけし・ずぐり	大鰐町
きみがらスリッパ	十和田市
こぎん刺し	青森市
	弘前市
下川原焼土人形	弘前市
太鼓	弘前市

津軽打刃物	弘前市
津軽金山焼	五所川原市、青森市
津軽桐下駄	弘前市
津軽裂織	青森市
津軽竹籠	弘前市
津軽凧	弘前市
津軽塗	弘前市、青森市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、 深浦町
津軽びいどろ	青森市
津軽焼	弘前市
南部裂織	八戸市、十和田市、七戸町、おいらせ町、六戸町 むつ市、大間町
南部総桐箆笥	三戸町
南部菱刺し	八戸市、七戸町、十和田市、おいらせ町、六戸町
南部姫毬	八戸市
錦石	青森市、外ヶ浜町、弘前市、藤崎町
温湯こけし	黒石市
ねぶたハネト人形	青森市
八戸焼	八戸市
ひば曲物	藤崎町
弘前こけし・木地玩具	弘前市
目屋人形	西目屋村
八幡馬	八戸市
青森おでん	青森市
黒石やきそば	黒石市
せんべい汁	八戸市
青森県の日本酒	県内全域
ベントナイト	黒石市、弘前市
青森ヒバ材	八戸市、青森市、十和田市、七戸町、おいらせ町、六戸町、中泊町、蓬田村 つがる市、大鰐町、黒石市、弘前市、鶴田町、板柳町、藤崎町、五所川原市
杉材	県内全域
ブナ材	弘前市

(3) 文化財、自然の風景地、温泉その他の地域の観光資源(20)

名称	地域産業資源に係る地域
浅虫温泉	青森市
岩木山	弘前市
おがわら湖温泉 (旧上北温泉郷)	東北町

酸ヶ湯温泉	青森市
種差海岸	八戸市
津軽一代様	弘前市、黒石市、大鰐町、平川市
津軽鉄道	五所川原市、青森市
十和田湖・奥入瀬溪流	青森市、十和田市
湯野川温泉	むつ市
弘前城	弘前市
前川囃子建築物	弘前市
盛田牧場	七戸町
薬研温泉	むつ市
<hr/>	
青森ねぶた	青森市
五所川原立佞武多	五所川原市
三社大祭	八戸市
乗馬場	十和田市
八戸えんぶり	八戸市
弘前ねぶた	弘前市
宵宮	弘前市

3. 地域産業資源を用いて行う地域産業資源活用事業を促進することにより当該地域産業資源に係る地域の経済の活性化を推進する方策

1. 個別地域産業資源等に関する施策 (施策概要)

(1) 農工ベストミックス構想推進事業

県内における農工ベストミックスクラスターの創出・育成を図りつつ、新たな研究・実証プロジェクトの誘導、モデル的に推進すべきプロジェクトの実施等により、構想の実現に向けた取り組みを推進する。

(2) あおもりウェルネスランド構想推進事業

企業や大学などの技術シーズや豊かな自然・食材などの多様な地域資源を活用し、産学官連携の一層の強化を図りながら、新しい産業づくりを積極的に目指す。

(3) 津軽塗イノベーション推進事業

津軽塗産業の振興発展に寄与するため、津軽塗産地関係者及び行政等が連携し、「比較的手頃な価格帯の魅力ある新商品」の開発を進めることにより、マーケット・イン志向の生産体制の確立と新成長市場への進出を図る。

2. 関連する施策

本県においては、中小企業による地域産業資源を活用した事業を促進し、地域経済の活性化を図るため、以下の中小企業支援施策を実施している。

(1) 金融面での支援

制度融資の活用による中小企業の資金調達の円滑化や、地場産業の振興を図るため、「地場産業振興資金」の供給を実施するとともに、本県の地域特性を生かした地域産業

の振興と新商品、新技術の開発促進を通じた地場産品のブランド力強化など地場産業の育成強化を図るため、「あおり型産業」（FPD関連産業、ナノテクノロジーなどの先端技術を活用した産業、環境・エネルギー関連産業、農工ベストミックス型産業、医療・健康福祉関連産業）、漆器製造、水産加工、木工、農産食品製造、機械金属製造を対象とした「ふるさと新産業パワーアップ資金」の活用などにより金融面での支援に努める。

（財）中小企業基盤整備機構の事業を活用し「スタートアップ応援型ファンド」を組成し、基金管理者となる財団法人21あおり産業総合支援センターは、県内企業等への支援を実施する。

（2）経営指導の強化

地域経済の活性化を図り、特産品の開発・普及や創業・経営革新への取組に向けた具体的課題解決を支援するため、商工会、商工会議所、商工会連合会に配置した経営指導員を活用して経営上の各種相談・助言を行う。

（3）経営革新の促進

中小企業が競争力を強め成長を続けていくためには、市場の変化をいち早くつかみ、それに適合した新商品の開発や新サービスを提供することが重要であることから、地場企業が取り組む経営革新の実現を積極的に進める。

（4）企業連携の推進

その行う事業分野を異にする事業者が有機的に連携し、その経営資源（設備、技術、個人の有する知識及び技能その他の事業活動に活用される資源）を有効に組み合わせ、新事業活動を行い、新たな事業分野の開拓を図る「新連携事業」により支援を行う。

（5）技術支援（産学官連携による研究開発支援）

新事業支援の中核的支援機関である（財）21あおり産業総合支援センターとともに産学官に金融機関を加えたネットワークを構築し、研究シーズの掘り起こしから事業化までの一貫した支援を強化する。

地域産業の競争力の強化と持続的発展を図ることを目的として、青森県工業総合研究センターが、研究開発の推進と県内企業の技術支援等を行う。

また、産学感連携の具体的な取組による新産業の創出を促進するため、県の複数の試験研究機関が、弘前大学及び県内企業と連携し、共同研究に取り組む。

（6）販路開拓

売れる商品づくり支援として、商品企画から商品開発・改良、販路開拓までを行う、「マーチャンダイジング事業」を実施する。また、商社等で豊富な営業経験のある首都圏在住のOB等を「ビジネスナビゲータ」に委嘱してネットワークを構築し、県内中小企業が有する優れた商品・技術を首都圏の大手企業に売り込むことにより、県内中小企業の首都圏における新規市場開拓を支援する。

（7）中小企業のIT利活用の推進（情報化支援）

インターネット等を活用した電子商取引手法について、県内企業向けの実践的な講座を開催する。

（8）人材育成

地域産業イノベーター（地域の産業振興を担う意欲と創造性にあふれた人材）を育成する上での課題・ニーズを把握し、改善策として育成講座の開設等を検討し、技術者育成に寄与する「地域産業イノベーション技術者育成事業」を実施する。

県立職業能力開発校を通じて、マルチメディアの急速な普及、発展など本県における産業界のニーズに対応していくため、訓練内容等の充実を図りつつ高度な人材育成を推進していくこととし、企業ニーズに沿ったカリキュラムを編成する等の教育システムの改革を図ることにより、地場産業を支える優秀な人材の育成・確保を進める。

(9) 地場産業の総合支援

学術機関や産業界と連携を図りながら本県の産業構造における課題を明らかにしつつ、その中での県内中小企業におけるものづくり基盤技術の高度化・集積化について検討し、県内製造業の構造強化を図る。

また、県内の伝統工芸品の振興を図り、産地の自立的発展を促進するため、従事者の意識向上と工芸品のPRに資する各種施策を実施するとともに、関係団体が行う伝統工芸振興事業に対して支援を行う。

(10) 支援機関の機能強化

(財) 21 あおもり産業総合支援センターでは、総合的支援体制を充実し、様々な支援策を一元的に管理するためのワンストップサービス体制の整備を進める。青森県総合研究センターでは、やる気のある県内企業のニーズに基づく共同開発に軸足を置き、企業の最終目標である事業化を支援する。